

令和2年9月14日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

世界保健機関（WHO）「世界患者安全の日」の取り組みについて

山梨大学医学部附属病院では、世界保健機関（World Health Organization: WHO）が、全世界の加盟国や医療機関等に広く参加を呼びかける「世界患者安全の日(World Patient Safety Day)」に呼応し、2020年のテーマ「医療者の安全」を来院される患者、ご家族の皆様や県民の方々に広く呼びかける活動を行うこととしました。

新型コロナウイルス感染症への対応では、「山梨県新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金」などの支給や「山梨大学新型コロナウイルス感染症緊急対策基金」へのご寄付、数多くの物資や励ましの声など、附属病院職員に対し沢山のエールを頂戴しています。これらの応援は、診療、看護等に従事する附属病院職員にとってかけがえのない励みです。この度、応援への感謝の気持ちと附属病院のこれまでの取り組みを紹介する冊子を作成し、世界患者安全の日に配布して「医療者の安全」を呼びかけます。

つきましては、本取り組みに関する取材並びに紙面等での情報掲載をお願い致します。

記

【日 時】 令和2年9月17日（木）

【場 所】 山梨大学医学部附属病院正面玄関ロビー（中央市下河東 1110）

【活動内容】 ① 県民からの応援への感謝の気持ちと附属病院の新型コロナウイルス感染症への取り組みをまとめた冊子を来院患者、ご家族の皆様へ配布

② 世界患者安全の日のテーマカラーであるオレンジ色のシャツを身につけた職員が、オレンジ色のエコバックを冊子と共に贈呈

※①、②については9:15～10:00の間を取材可能時間といたします。

③ 日没後 1 時間程度、病院正面玄関付近をオレンジ色にライトアップ（雨天中止）

以上



配布されるエコバックと冊子

<問合せ先>

山梨大学医学域総務課

TEL:055-273-6724 FAX:055-273-7108

山梨大学広報企画室

TEL:055-220-8006 FAX:055-220-8799

世界患者安全の日とは？



世界患者安全の日  
(WPSD : World Patient Safety day) は  
患者安全を推進するための国際的な理解  
と、人々の意識や感心を高めていくため  
の加盟国間の連携や行動の取り組みを目的  
として2019年※WHO総会で制定されま  
した。

2020年テーマは  
「Health Worker Safety :  
A Priority for Patient Safety」  
(医療者の安全：  
患者安全のための優先事項) です。

※世界保健機関 (World Health Organization: WHO) は1948年  
4月7日に、すべての人々の健康を増進し保護するため互いに  
他の国々と協力する目的で設立されました。

